

「平成 29 年度小児在宅移行支援指導者育成試行事業」 フォローアップ研修 開催要項

1. 開催の意図

日本看護協会では、NICU/GCU に入院する児の在宅移行推進と充実の必要性から、平成 29 年に NICU/GCU 等に勤務する 5 年目以上の看護職を対象とし小児在宅移行支援指導者育成試行事業「小児在宅移行支援指導者育成研修」(以下、指導者研修)を 5 日間実施しました。この指導者研修では、本会が作成した「NICU/GCU における小児在宅移行支援パス」(以下、在宅移行支援パス)が活用されること、NICU/GCU に勤務する看護職のための教育プログラムの内容を活用し各施設で教育・研修計画が実施されること、在宅移行支援パスを活用し小児の在宅移行を推進できる指導者を育成することを目的としました。指導者研修では、所属施設における在宅移行支援パスの導入や教育プログラムに基づく教育計画の立案に関する演習等を行い、研修終了後には各施設で指導者として役割を果たすことにより、在宅移行支援が推進されることが期待されています。

研修修了者のその後の活動状況を把握することは、本試行事業の評価につながることから、このたび試行事業として開催した指導者研修の評価として、フォローアップ研修を実施することとなりました。

2. 目的

- 修了者の所属施設に応じた教育プログラムを導入・活用状況及び活動状況を把握し評価の一助とする
- 研修修了者同士が、研修終了後の活動について、情報共有・意見交換することを促し、各所属施設における活動推進を支援する

3. 日時・会場

- 1) 日時：平成 30 年 7 月 20 日(金) 10:00～16:00
- 2) 会場:秋葉原コンベンションホール(東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 2F)

4. 対象

- 平成 29 年度小児在宅移行支援指導者育成研修の受講者および所属施設の看護管理者等

5. 参加費

無料

6. 定員

200 名程度

7. プログラム

時間	分	内容	講師名(敬称略)
10:00~10:10	10	オリエンテーション	事務局
10:10~10:20	10	あいさつ	会長または担当理事
10:20~10:50	30	地域と連携する小児在宅移行支援 —平成30年度診療報酬改定 入退院支援の強化—	日本看護協会担当理事
10:50~12:15	30	[実践報告1] 「在宅移行を支援する看護職のための教育プログラムの導入」 修了者の活動(15分) 管理者の支援(15分)	神奈川県立子ども医療センター 修了者 菊田幸子 看護管理者 布施明美
	30	[実践報告2] 「NICU入院児の在宅移行を推進するための取組み」 修了者の活動 (15分) 管理者の支援 (15分)	岩手医科大学附属病院 修了者 工藤貴子 大崎真紀 看護管理者 小舘千公
	25	質疑応答	
12:15~13:15	60	休憩	
13:15~15:00	105	[指導者としての活動状況の評価：(修了者 GW)] 所属施設における教育計画等立案の現状と課題 所属施設における在宅移行支援の現状	ファシリテーター
	105	[指導者としての役割発揮に関する評価：(管理者 GW)] 研修修了者の活動の現状 研修修了者の活動に対する支援の現状と課題	
15:00~15:15	15	休憩	
15:15~15:45	30	全体共有・意見交換	
15:45~16:00	15	まとめ	日本看護協会担当理事

8. 募集期間と申込方法

○募集期間：平成30年5月下旬～7月2日（月）

○申込方法：必要事項（※）を明記の上、EmailまたはFAXにて下記連絡先にお申込ください。

※①参加者氏名 ②所属先 ③部署名 ④職位 ⑤職種 ⑥連絡先電話番号

9. 連絡先

公益社団法人 日本看護協会
健康政策部 助産師課（担当：早川・阪本）
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2
TEL. 03-5778-8843 / FAX. 03-5778-8478
E-mail: jna_josan@nurse.or.jp

以上